

第4問

- (2) ニッショウ金属では、原価計算方式として標準原価計算を採用している。標準原価差異は月ごとに損益計算に反映させており、その全額を売上原価に賦課する。次の〔資料〕にもとづいて、下記の問に答えなさい。

〔資料〕

1. 製品1個当たりの標準原価

直接材料費	1,400 円/kg	× 1.5 kg	2,100 円
加工費	1,500 円/時間	× 0.6 時間	900 円
			<u>3,000 円</u>

2. 当月の生産・販売実績

月初仕掛品	0 個	月初製品	350 個
当月着手	<u>2,500</u>	完成品	<u>2,250</u>
合計	2,500 個	合計	2,600 個
月末仕掛品	<u>250</u> (40 %)	月末製品	<u>300</u>
完成品	<u>2,250</u> 個	販売品	<u>2,300</u> 個

(注) 材料はすべて工程の始点で投入している。() 内は加工費の進捗度である。

3. 当月の原価実績

製造費用	
直接材料費	5,391,000 円
加工費	2,198,000 円
販売費及び一般管理費	1,829,000 円

問1 月末仕掛品の標準原価を計算しなさい。

問2 答案用紙の月次損益計算書を完成させなさい。